

平成31年度 年間指導計画

教科名	農業	科目名	測量	単位数	2	履修学年・クラス	1B					
担当者		使用教材	測量（実教出版 工業）									
学習目標	○測量に必要な知識と技術を習得する。 ○測定機器の特質と地理空間情報の処理と利用について理解する。 ○目的や条件に合わせた測量の方法や測定機器の選択及び地理情報システムによるデータの処理と取扱いについて理解する。											
学習方法	○測量及び測量に関する実習を通して、測量の意義や役割を理解する。 ○総合実習と相互に関連させながら、測量の実務に移行できるよう測量機器の操作及び取扱いを重視して学習する。 ○測量士補試験受験を見据え、測量士補試験出題内容や範囲を組み入れた学習を進め専門的な測量に関する能力を身に付ける。											
評価の観点	科目の評価の観点の趣旨											
関 関心・意欲・態度	測量に対して関心を持ち、知識・技術を身に付けることや実習に意欲的且つ協力的に取り組むことができる											
思 思考・判断・表現	現地の状況や作業条件を把握し、測量基準に見合う適切で効果的な作業手順を組立て実行することができる。											
技 技能	測量機器の操作と取扱いが確実で、正確な結果を得ることができる。											
知 知識・理解	基本的な測量に関する知識や技術に備え、観測で得られた測量結果を測量規則に基づき迅速且つ正確に処理することの大切さを理解することができる。											
※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。												

学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			関	思	技	知		
前期中間	○距離測量器具と距離の測定	<ul style="list-style-type: none"> ・測量を学ぶにあたって ・測量の器具(巻尺、測量ビン等の取扱い) ・平坦地・傾斜地の距離測定 ・距離の補正と誤差(最確値) 	○	○	○	○	[関]測量を学ぼうとする意欲があり、器械器具の取り扱いや操作に真剣に取り組んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> ・課題提出状況 ・模擬テスト ・授業観察 ・定期考査
	○角測量	<ul style="list-style-type: none"> ・角測量と測角器械(セオドロイト)の構造 ・セオドロイトの操作と据え付け ・水平角測定の方法と観測野帳の記入方法 ・角度の観測①(水平角の測定) ・角度の観測②(水平角の観測) ・器械誤差の種類と誤差の消去方法 	○	○	○	○	[思]測定諸条件に見合った測量手順であるか、得られた結果が正確であるかを常に確認している。	
前期末	○平板測量	平板測量競技の概要	○	○	○	○	[技]測量結果を適切に処理し、工事に必要な要素を求めることが出来るとともに、測角器械を正確に操作することが出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・課題提出状況 ・模擬テスト ・授業観察 ・定期考査
	○水準測量①	<ul style="list-style-type: none"> ・水準測量の用語(水準面、水平面、基準面、標高等) ・器械・器具の取扱い 　　標尺の読み 　　自動レベルの操作と据え付け 　　気泡管の感度 ・直接水準測量①(昇降式) 	○	○	○	○	[知]角測量の基礎的な知識を習熟し、観測結果の処理方法を理解している。	
後期中間	○水準測量②	<ul style="list-style-type: none"> ・直接水準測量②(器高式) ・横断測量 ・土量計算(両端断面平均法) ・水準測量の誤差の取扱い 	○	○	○	○	[関]率先して測量に取り組み、班員と協力しながら迅速且つ適切に観測している。	<ul style="list-style-type: none"> ・課題提出状況 ・模擬テスト ・授業観察 ・定期考査
	○地形測量①	花農祭へ向けて(測量製図) 地図記号の理解と知識	○	○	○	○	[思]観測結果や誤差を適切に処理している。	
後期末	○地形測量②	<ul style="list-style-type: none"> ・地形図の種類と縮尺 ・図式 ・地図の見方 	○	○	○	○	[技]器械器具の取り扱いや操作が正確である。	<ul style="list-style-type: none"> ・課題提出状況 ・模擬テスト ・授業観察 ・定期考査
	○測量士補試験への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・最確値の求め方 ・測量士補試験対策 	○	○	○	○	[知]準測量の基礎的・基本的な知識・技術を身に付けるとともに、地図記号の役割を理解することができる。	